



まち研タイムス2012

2012年1月発行 編集・発行 NPO法人全国生涯学習まちづくり協会

2012年 リスタート元年はじまるー。

「戦後」という括りで語られてきた私たちの国の近代史に、昨年、大きな変化がありました。私たち日本国民が、かつて経験したことのない激しい“痛み”を覚えた 2011 年の東日本大震災は「災後」という言葉を生みました。

災後、ライフスタイルは激変し、私たちNPOが推進してきた活動も、いやおうなく、足元を見つめなおす機会を与えられました。ここで再度、ひとりひとりの生きがいと、今後の生活を創り上げる目標を掲げたいと思います。

その上で、いま、改めて、私たちの「生涯学習によるまちづくり」に何ができるのか。課せられた役割は何か。一緒になって考え、復興の明日に向かって、一步一步、着実に歩みを進めて行きたいものです。

NPO法人全国生涯学習まちづくり協会（通称：まち研）は、前身の全国生涯学習まちづくり研究会の設立から、間もなく 25 周年の節目を迎えます。設立の趣旨に立ち返って、楽しく活力に満ちた協会として再スタートする。2012 年は私たちのリスタート元年と位置づけたいと思います。

多くの皆様にご理解とご協力を賜りたく、心よりお願い申し上げます。



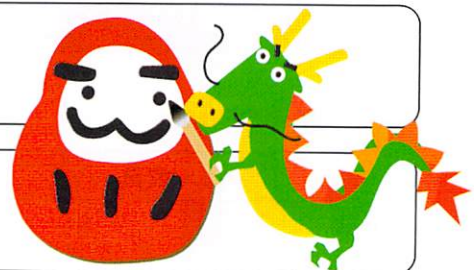
NPO法人全国生涯学習まちづくり協会
理事長 福留強

今年やります 3つの宣言

1. 会員一人ひとりの活動を応援します！

2. 支部単位での活動を広げます！

3. 他団体との連携を強化します！

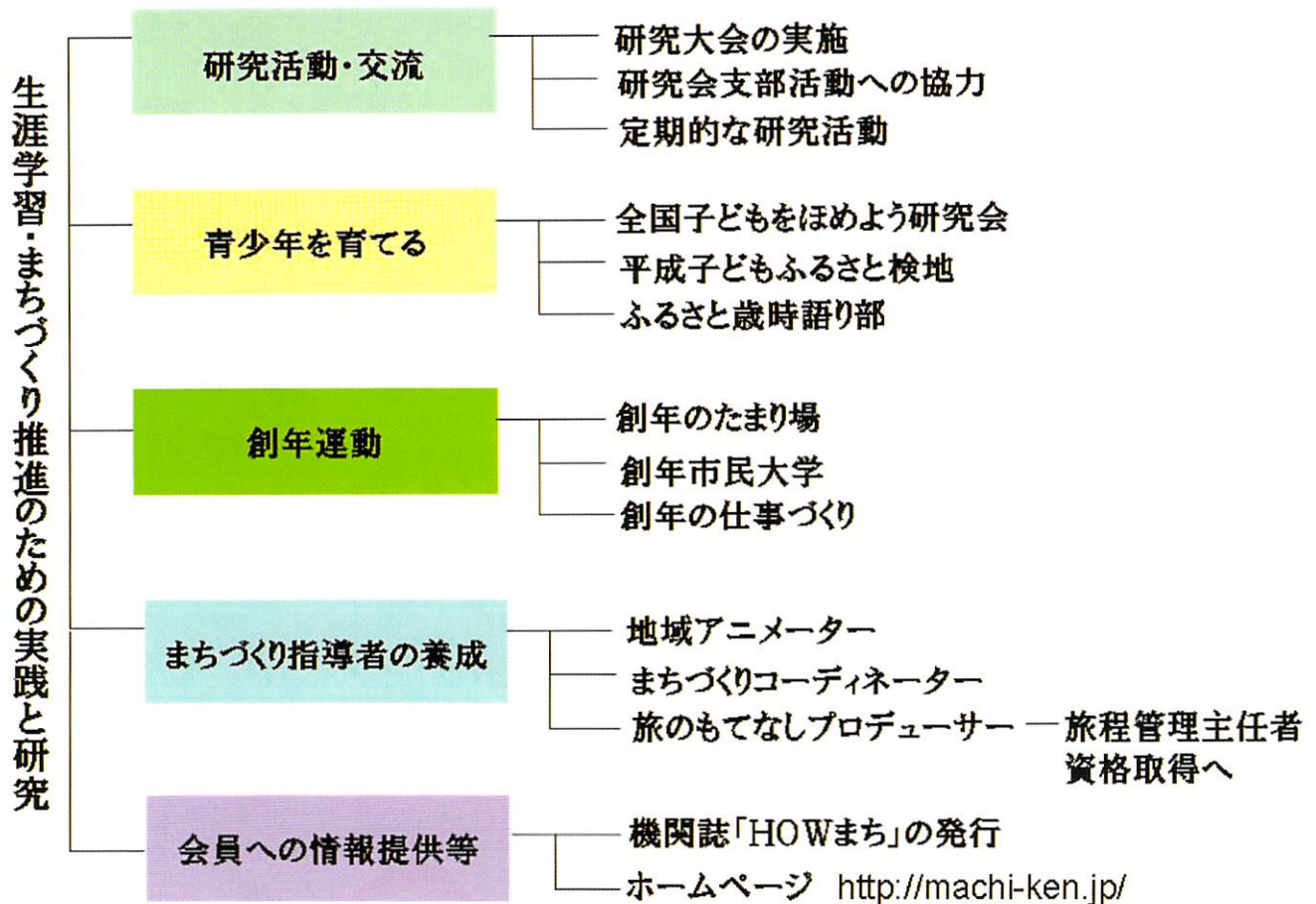


NPO法人全国生涯学習まちづくり協会とは

NPO法人全国生涯学習まちづくり協会は、平成元年に当時の文部省が主催した全国生涯学習フェスティバル運営事業のボランティアによって結成された全国生涯学習まちづくり研究会が前身です。まちづくりと生涯学習の推進に関する研究と実践を通じて、個性豊かなまちづくりに寄与することを目指す、民間の研究と実践のNPO法人団体です。

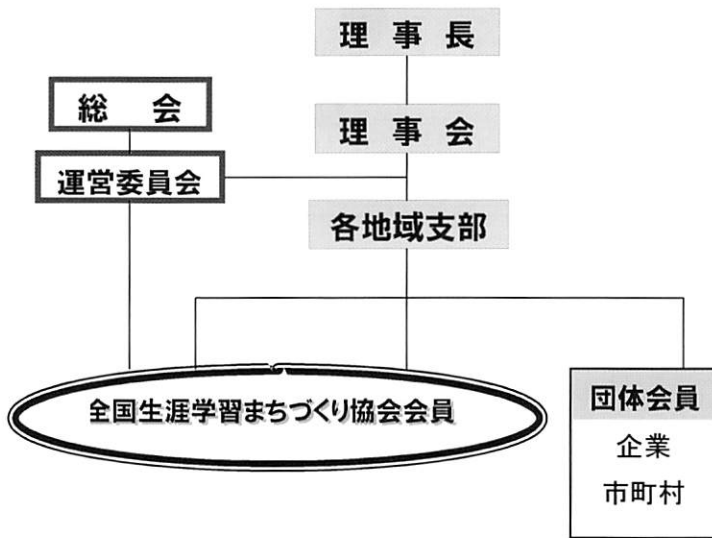
研究会時代に所属していた自治体の首長有志によって結成されたのが、全国生涯学習市町村協議会です。当協会の福留理事長が発足時から世話人を務めている関係から、多くの事業を共催しています。

NPO法人全国生涯学習まちづくり協会活動図



	個人会員	法人（団体）会員（企業・市町村・NPO）
会費	入会金 無料 年会費 ￥5,000-	入会金 無料 年会費 ￥20,000-
特典	①HOWまち・創年時代など機関誌を1冊ずつお届けします。 ②メール（はがき）通信をお送りし、会員をつなぎます。 ③研究大会等の案内が届きます。 ④創年のたまり場の開設ができます。 ⑤創年のたまり場で様々な特典が受けられます。 ⑥ホームページに活動紹介を掲載することができます。 ⑦各種相談に応じます。	①HOWまち・創年時代など機関誌を5冊ずつお届けします。 ②メール（はがき）通信をお送りし、会員をつなぎます。 ③研究大会等の案内が届きます。 ④支部の活動をホームページ及び機関誌等で紹介することができます。 ⑤機関誌やホームページ等に広告を載せることができます。

全国生涯学習まちづくり協会組織



年間活動予定

- ◆生涯学習フォーラム
 - ◆まちづくりコーディネーター養成講座
 - ◆旅のもてなしプロデューサー養成講座
 - ◆女子力とまちづくりフォーラム
 - ◆空き活用とまちづくり研修会
- このほか、全国各地で様々な事業を企画中です

理事長	福留 強 (聖徳大学名誉教授・生涯学習研究所長)
副理事長	清水 英男 (聖徳大学教授)
専務理事	松澤 利行 (八潮市役所・教育総務部長)
理事	池田 恵美子 (NPO法人安房文化遺産フォーラム副代表)
	今西 幸藏 (神戸学院大学教授)
	齊藤 ゆか (聖徳大学准教授)
	佐藤 良子 (立川市大山自治会自治会長)
	里見 親幸 (前丹青研究所代表取締役)
	鈴木 迪雄 (NPO法人水産衛生管理システム協会理事長)
	谷口 郁子 (イムノエイト株・代表取締役社長)
	原口 泉 (志學館大学教授)
	松下 俱子 (恵泉女学園学園長)
	矢野 大和 (口演家)
監事	奥田 富子 (流山市教育委員)
	仮屋 茂 (NPO法人コネカクラブ理事長)

市町村生涯学習担当のみなさんへ

NPO 法人全国生涯学習まちづくり協会は、生涯学習の視点からまちづくりを推進する実践者の団体です。全国各地の仲間が、独自にあるいは自治体と協力して、自分たちの住むまちを輝かせるための活動を行っています。

当協会が自治体との協力によって推進し、各地で成果を認められているのは、市民大学の設立・運営です。従来型の公民館講座、カルチャーセミナーとは一線を画し、ここで学んだ人々が、自らその学習成果を地域づくりに生かしているのが特長です。

市民大学の設立は、当協会が聖徳大学生涯学習研究所と共同で、調査・研究し、それぞれの地域にあったプログラム編成を行います。

最も成功した事例として、全国的に知られた事例に鹿児島県志布志市の「創年市民大学」があります。ここでは、受講生が教室を飛び出し、原料となるイモの育成からスタートする焼酎作りを始め、できあがった焼酎は「創年の志」と名付けられ、今では、志布志市の名物となっています。そこでしか学べないユニークなプログラムのアイデアは、あなたのまちにもきっとあります。

「個性的な市民大学づくり」はぜひ、当協会にご相談ください。

2011年度事業アルバム



2011年度、当協会が行った事業の一部をダイジェストでご紹介します。
詳しい内容は年度末発行予定の協会機関誌「HOWまち」でレポートする
予定です。

6月11日・12日 聖徳大学生涯学習フォーラム 千葉県松戸市

当協会理事長・福留強が所長を務める聖徳大学生涯学習研究所が主催する「生涯学習フォーラム 楽習フェスタ 2011」。13回目を数える今回は「ネットワーク」をキーワードに、生涯学習を取り巻く課題とその対策を学習する基調講演と2つの分科会、研究発表やワークショップを行いました。人と人、人と地域、人と環境、私たちが震災で感じた絆の大切さを改めて深く心の刻んでおこう。人は一人では生きてゆけない。そんな当たり前のことを、しっかりと認識しておこうというメッセージを込めました。

7月17日 創年コミュニティ研究大会 東京都立川市

震災を機に、コミュニティのあり方が見直されています。当協会の理事でもある佐藤良子さんが会長を務める東京都立川市の大山自治会は、日本一の自治会と称される、人と人が助け合うコミュニティです。1200世帯3000人の住民の安全・安心を守るのが自治会の役割と掲げ、様々な取り組みを行っています。その大山団地を会場に、震災後のこの国で、コミュニティに求められる使命、求める役目について、150人を超す参加者がディスカッションしました。

10月15日 全国「市民大学」交流フォーラム in 志布志 鹿児島県志布志市

当協会と関わりの深い鹿児島県志布志市で、全国規模の市民大学フォーラムを開催しました。個性的な市民大学である「志布志市創年市民大学」の元気な受講生の活動を次々に披露し、市民大学がもたらす「まちづくり」への効果を実感できるフォーラムとなりました。



1月21日 女子力とまちづくりフォーラム 千葉県松戸市

いま、まちづくりは女性がリードしているといっても過言ではありません。特に若い世代は自由な発想で、新しい風を運んでいます。当協会は「女子力」にスポットをあてた「女子力とまちづくりフォーラム」を聖徳大学と共催で実施しました。脚本家の田淵久美子さんを迎え、「女子力で輝いて生きる」と題した基調講演をはじめ、若い女性たちが登壇した分科会、シンポジウムを行い、好評をいただきました。

毎月第3金曜日 生涯学習課題別研究会 千葉県松戸市

聖徳大学生涯学習研究所を会場に毎月、課題別研究会を実施しました。生涯学習の視点から、毎回異なるゲスト講師が折々の旬の話題を提供し、その課題や問題点について、講師と参加者が共に考える時間を過ごしました。次年度も実施する予定です。参加費無料ですので、ぜひ、ご参加ください。

まちづくりコーディネーター養成講座・旅のもてなしプロデューサー養成講座

当協会が認定する認定資格「まちづくりコーディネーター」「旅のもてなしプロデューサー」の養成講座を実施し、全国各地から多数の受講生に参加いただきました。現在、2012年度の企画作業中です。引き続き、多くの方々のご参加をお待ちしております。

自治体・民間団体事業の協力

- 魚沼市を訪ねるバスツアー（新潟県魚沼市）
- 子どもをほめよう研究会（鳥取県北栄町）
- 『高島塾』湖西生涯学習まちづくり研究会（滋賀県高島市）
- 館山・富崎地区まちづくり講座（千葉県館山市）
- 大分県有志主催・大分県祭り in 東京タワー

全国生涯学習市町村協議会事業の協力

- 2月11日（土）北海道大会（北海道本別町）
「空きスペース活用のまちづくりを考える」
- 2月26日（日）四国大会（愛媛県新居浜市）
「空き施設の効果的な活用を考える」



2012年度事業計画

当協会の 2012 年度の事業計画をお知らせします。

構想・計画中の案件ですが、一つ一つ実現に向けて関係各所と調整しております。

各事業ともご理解、ご協力をいただき、なるべく多くの機会にご参加いただけますようご案内申し上げます。

女子力とまちづくりフォーラム (各地開催)

1月に千葉県松戸市で行った「女子力とまちづくりフォーラム」を全国各地で開催する予定です。地域で活躍する女性にスポットを当て、まちづくり活動を活性化させるための女性の役割を探ります。

まちづくりコーディネーター 旅のもてなしプロデューサー

当協会の主力事業は今年も年2回ずつ開催する予定です。

また、今年は全国6ブロックで、生涯学習まちづくり研究会(仮称)を開催します。これを両講座の更新研修に位置づけ、すでに資格を持った方々に最新の情報・動向をお知らせします。

生涯学習・社会教育を元気にする 研究大会

全国各地で活躍する自治体・団体の交流機会を作る全国規模の大会を6月に東京都内での開催を目指し、計画調整中です。

日韓生涯学習まちづくり 国際フォーラム

大震災の深い傷が残る東北地方で、生涯学習によるまちづくりを推進している日韓両国を代表する自治体の関係者が一堂に会し、それぞれの立場で意見交換します。新しいアイデアにふれあう機会となるよう、計画を立案中です。

25周年に向けて

「全国生涯学習まちづくり協会・研究会25周年記念誌」の編集委員会を組織化します。来る2013年の発足25年に向けて、過去の足跡を振り返り、未来への力強い一歩を踏み出すための資料集を編集します

このほかにも、様々な交流事業を企画中です。詳細が決まり次第、ホームページでお知らせします。
NPO法人全国生涯学習まちづくり協会ホームページ
<http://www.machi-ken.jp/>

個人・団体会員の 話題

2011年、会員の皆様から寄せられた情報をいくつかご紹介させていただきます。



みどりの愛護功労賞

鳥取県北栄町在住の福光正子さんが、2011年5月14日に富山県富山市で開催された「第22回全国みどりの愛護のつどい」で国土交通大臣表彰（みどりの愛護功労賞）を授与されました。



平成23年度東京都功労者表彰

東京都立川市在住で当協会理事の佐藤良子さんが、2011年10月3日に東京都庁で行われた「平成23年度東京都功労者表彰」で、地域活動功労者として表彰されました。



「ちっこふるさと探検」を発行

福岡県筑後市の筑後郷土史研究会と筑後市生涯学習TMの会にみなさんが協力して、200ページにも及ぶ郷土資料集「ちっこふるさと探検」を発行しました。1994年の発足以来、九州各県の当協会会員団体との交流活動からアイデアが生まれたもので、市の指定を受けて大作が完成しました。



オール大分！大分県祭り

大分県佐伯市在住の土井克也さんを中心に、2010年に実施した地域PRイベント「日本人は魚を食え！in 東京タワー」が好評だったのを受け、その第2弾「オール大分！大分県祭り in 東京タワー」と題して、2011年12月11日に東京タワー前広場で開催されました。大分県の味覚をまるごと楽しむイベントは大成功に終わりました。



被災地支援

兵庫県淡路市在住の木村幸一さんは、被災地に全国から届いた支援物資の中から、現地で活用されずに残った品々を関西に持ち帰り、バザーで販売。支援物資を現金に換え、被災地の商店街で被災者が必要なものを調達するという活動で注目されています。善意の好循環は、様々なメディアで取り上げられました。



全国各地でご活躍の会員のみなさんの活動報告をお待ちしております！詳しくは次のページをチェック！！



新刊図書のご案内



優れたまちづくりを探り、実践の手がかりを示す
まちの知恵シリーズ

「立川市大山自治会の発明

～助け助けられるコミュニティ～

「鹿児島県志布志の挑戦

～生きがいとまちづくりの起爆剤は市民大学～

生涯学習まちづくりの第一人者当協会の福留強理事長が、全国各地で見て、聞いて、指導してきた自治体の中から、テーマごとに特徴的な事例をピックアップし、紹介するシリーズです。1巻は「コミュニティ」、2巻は「市民大学」、以降順次刊行予定。シリーズを通してご覧ください。

A5判 定価各 1,143 円＋税



「もてなしの習慣
～みんなで観光まちづくり～

もてなすことは私たち日本人にとって
特別な所作ではありません

私たちの「まちづくり」は、いま、大きな転換期にさしかかっています。国は「観光立国」を宣言し「観光」に大きく舵をきりました。「まちづくり」と「観光」が寄り添って、同じ方向へと進み始めています。「わがまちのようこそ」。日本人である私たちは従来「相手をもてなす」というホスピタリティの精神を持っています。その一人ひとりが持つ「もてなしの心」を最大限に発揮することが、地域活性化、まちづくりへの近道です。本書は「もてなしの心」をはぐくむためのチェックポイントをわかりやすく解説。もてなしの喜びを実感するための秘策がここにあります。

A5判 定価 1,200 円＋税

書籍はすべて協会事務局で取り扱っております。

情報をお寄せください

全国各地でご活躍の会員のみなさんの活動予定を事務局にご連絡ください。

決定されたことに関しては協会機関誌「HOWまち」やホームページでご紹介させていただきます。

また、会員の皆様の個々の活動状況もホームページで紹介しています。

(下記の3点を満たしていることが条件となります)

- ①「まちづくりコーディネーター」「旅のもてなしプロデューサー」のいずれか有資格者
- ②現在協会会員として登録されていること(当年度の会費納入がされている)
- ③本人の承諾が得られていること。資料が整っていること

随時、制作・更新しています。なるべく早く、一人でも多くの方を紹介したいと思っておりますのでご協力をお願いします。ぜひホームページをご確認ください。

ホームページ随時更新中 <http://machi-ken.jp/>

～協会の情報をいち早くお届けします～

人気の福留理事長ブログ「列島めぐりあい」や、イベントの詳細、講座実施予定などなど、協会の“今”を伝えます。

「まち研 生涯学習」で検索するとヒットします!

すべてのお問い合わせ先

NPO法人全国生涯学習まちづくり協会

〒271-8551 千葉県松戸市1169 聖徳大学生涯学習社会貢献センター6F

TEL 047-369-5665 FAX 047-365-5692

WEBサイト <http://www.machi-ken.jp/> Eメール info@sounen.jp

